チャレンジ通信

埼玉県議会自由民主党議員団

なかやしき慎一

霜月に思う

９月定例会は、過去２０年議員として努めさせていただく中で、初めての会期一日延長の議会となり、１０月17日(土)早朝に閉会を迎えました。すでに皆様ご承知と思いますが、その要因は、常任委員会での「バカ」発言の一連の経緯によるもので、名誉を傷つけられたとの気持ちもわからなくはありません。しかし、委員会審査中のヤジともとれる発言への顛末で、閉会日に会期延長しなければならない状況を迎えてしまったことは、私は残念に思います。

この出来事により、対応に奔走いただいた議会事務局や県執行部の皆様には、政策と離れた議員同士の問題により、一昼夜にわたりご尽力いただき、心より申し訳なく思っております。

９月定例会報告

一般会計補正予算【第３号】

合計 １１３億９１６８万２千円を議決

県議会９月定例会は９月２５日から１０月17日にかけて開催され、一般会計補正予算【第３号】１１３億９１６８万２千円の計上等を議決し閉会しました(補正後累計額は２兆４５６４億６５８３万３千円)。

補正予算の主な内容は当面対応すべき事業として、国の「高校教育改革に関する基本方針」に基づく高校教育改革に資する拠点整備に２１億４０１７万１千円、公共事業の追加、適正工期の確保に８２億３６２０万４千円等が盛り込まれました。公共事業の追加工事の実施により、交差点改良を含む道路・街路事業(９６か所)や河川事業(８か所)が前倒しで進められることになりました。安心・安全と利便性向上の早期実現に向けて、しっかりとチェックしてまいります。

５か年計画特別委員会　委員長に就任！

埼玉県のこれからの5年間（令和9年度から令和13年度）のまちづくり、福祉、教育、防災などの進め方を定める県の最上位計画。県議会でしっかり話し合い、12月定例会で議決に至るよう、委員長として全力で努めてまいります。

10月16日委員長報告登壇

高校教育改革に資する拠点整備　合計　21億4,017万1千円

1. 背景

国の「高校教育改革に関する基本方針」(R8.2)
- ○生産年齢人口の減少や人材不足が進行
- ○AI・DXの進展に対応できる人材育成が必要
- ▶ 高校改革の方向性
  - ・AIに代替されない能力や個性の伸長
  - ・経済・社会の発展を支える人材育成

⇒**県立熊谷工業高校**が、改革を先導する拠点として**国から採択**（事業期間：３年間）

2. 目指す教育改革

新たな工業教育モデルを開発

→**産業プロセス全体を理解**し、ICTを駆使して生産性向上や高付加価値化を担うことができる高度な実践的人材を育成
- ・５学科（建築・土木・電気・機械・情報技術）の横断的学習
- ・生産工程（設計→測定→制御→製造→解析→改善）を一体的に捉える学び
- ・企業、大学、地域との最先端の学び

3. 補正予算の内容

(1)改革先導拠点の整備　1億2,062万5千円
（うち繰越明許費の設定　8,694万2千円）

ア　施設・機器等の整備
- ・施設改修、デジタル技術を活用した学習環境整備

イ　新しい工業教育モデルの開発
- ・高度な専門人材を育成するカリキュラム構築

(2)基金への積立　20億1,954万6千円

【施設改修(イメージ)】　【機器整備(イメージ)】

<普通教室>

<企業・大学・地域との協働拠点>

<土工機械シミュレータ>

4. 今後のスケジュール

令和8年度	令和9年度	令和10年度
教育モデル開発着手 ▶	実証・改善 ▶	確立

公共事業の追加、適正工期の確保　合計　82億3,620万4千円

1.公共事業の内定増に伴う追加工事の実施

①道路・街路事業（96箇所）　77億7,968万9千円
《債務負担行為の設定限度額　13億円》
②河川事業（8箇所）　4億5,651万5千円
《債務負担行為の設定限度額　20億円》

2.適正工期の確保

《繰越明許費の設定※》　133億3,057万円

※繰越明許費の設定とは、年度内に支出が終わらない見込みの経費について、あらかじめ議会の議決を得て翌年度に繰り越して使えるようにする予算措置を行うこと。

「発行者」埼玉県議会議員　中屋敷慎一　〒365-0039　鴻巣市東3-11-18-103　TEL 048-541-8110　FAX 048-541-0256　【討議資料】

なかやしき慎一 行動アーカイブ！（８月～１０月抜粋）

主要地方道 鴻巣川島線・東松山鴻巣線 整備促進期成同盟会　埼玉県への要望活動！

8月20日、鴻巣川島線・東松山鴻巣線整備促進期成同盟会による埼玉県への要望活動に同席しました。

鴻巣川島線では、鴻巣立体周辺の箕田地域と上尾道路2期工事の合流点について、地域の皆さんが抱える不安の声をお伝えしました。

今後の進捗が見えにくくならないよう、丁寧な説明と情報提供を継続して行う体制の充実を求めました。

第47回九都県市合同防災訓練に出席！

8月29日、熊谷文化スポーツ文化公園で開かれた「第47回九都県市合同防災訓練」を訪ねました。

埼玉県と熊谷市の共催による訓練は、小雨のやみ間で実施されましたが、参加者はやや少なめの印象を受けました。

この地域は今まで災害も少なく、大規模災害を身近に感じにくい方も少なくないのでは？と、改めて感じたところです。だからこそ、「備えあれば憂いなし」です。災害は、いつ起こるか分かりません。日頃から一人一人が防災を自分事として捉える「イツモ防災」の意識を持ち、備えを重ねていくことが大切ですね。

秋の交通安全・防犯フェア 開会式に出席！

9月12日、9月21日から30日までの秋の全国交通安全運動期間を前に、北本市で開かれた開会式に参加しました。

会場でいつもは見かけないTVカメラがあるなぁと思ったら、今回の一日警察署長は、本市をホームタウンとして活躍されている、しまむら女子陸上部所属の忍者走りで知られる安藤友香選手が務めてくださいました。しまむら女子陸上部の皆さんには、私が実行委員長を務める「鴻巣パンジーマラソン」にも毎年ゲストランナーとしてご参加いただいています。安藤選手には「3月のパンジーマラソンもぜひヨロシクお願いします」とごあいさつさせていただきました。

エスカレーターの安全利用 促進キャンペーンに参加！

9月28日、JR大宮駅西口イベントスペースで行われた、「エスカレーターの安全利用キャンペーン」に、荒木議長、吉良副議長とともに参加しました。荒木議長には、この条例(案)を検討した当時に、自民党県議団の政調会長を務めた私を、政調会長代理としてサポートしていただきました。今後も力を合わせて、エスカレーターの安全利用がさらに進むよう努めてまいります。

第108回全国高等学校野球選手権大会 女性審判委員表敬訪問！

8月25日、夏の甲子園で大会史上初の女性派遣審判として参加された本県のお二人が、荒木議長を表敬訪問され、私も**埼玉県議会野球振興議員連盟副会長**として同席しました。

お二人とも、厳しい暑さの中で大役を果たされたことがうかがえるほどの日焼けをされた顔で、「甲子園での得がたい経験を今後に生かし、さらに研さんを重ねていきたい」との決意を語られました。歴史的な一歩を刻まれたお二人の今後ますますのご活躍を期待しています。

富士スカウト章受章スカウトの皆さんが 受章報告に来訪！

9月1日、ボーイスカウト埼玉県連盟の役員の皆さんと、富士スカウト章を受章された6名のスカウトの皆さんが、**県議会ボーイスカウト・ガールスカウト振興議員連盟会長**である私中屋敷のもとへ受章報告にお訪ねくださいました。たまたま、荒木県議会議長が、1時間だけ時間が空いていらっしゃるとの事で、議長室にて報告を受ける機会をいただき、ご一緒に対応くださいました。

楽しい懇談の中で、今後ますますの活躍を期待しているとお伝えしました。

なお、富士スカウト章は、ベンチャー(高校生世代)の最高位のスカウトに与えられる大変栄誉ある章です。

防犯のまちづくり 街頭キャンペーンに参加！

10月14日、JR浦和駅前で行われた、「防犯のまちづくり街頭キャンペーン」に、埼玉県議会防犯のまちづくり推進議員連盟の一員として参加しました。自転車盗難を防ぐチェーンロックなどを配布し、防犯意識向上に向けた普及啓発活動を行いました。

県議会だよりに係る広報検討会　会長ニュース！

埼玉県議会初！！県立高校への出前講座！

9月12日に県立不動岡高等学校、10月22日に県立小川高等学校で、埼玉県議会の長い歴史の中での初の試み**県立高校への出前講座**を開催しました。両校の生徒の皆さんは熱心に準備し、県議会への理解を深めるとともに、主権者教育としても有意義な機会であったと思います。写真は小川高校での様子です。

なお、令和9年1月31日には、両校代表生徒の皆さんと、出前講座を踏まえた意見交換を行いその模様をNACK5の番組「キラスタ」のワンコーナーとして公開収録する予定です。

第３回大学生と県議会議員がガチトーク！

10月14日、浦和大学、共栄大学、埼玉大学、埼玉工業大学、獨協大学、立教大学の6大学から35名の学生が参加し、**「若者目線で考える!若者が住みやすい埼玉にするには？」**をテーマに開催した意見交換。今年は、私と武内副会長も意見交換に加わりました。学生の皆さんからは、「埼玉は住みやすい」との評価もある中で、治安の良さの重要性や、埼玉在住でない学生からも「埼玉の住みやすさをもっとアピールした方が良い」といった意見もあり、議員としても参考になる意見が沢山ありました。